

平成22年度 第10回東日本高校弓道大会県予選会要項

- 1 主催 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
2 後援 群馬県弓道連盟
3 日時 平成22年10月23日(土) 午前8:20~40 受付(選手・顧問) 8:40 顧問会議 9:00 開始
4 会場 男子：前橋市民体育館弓道場(柔) 前橋市上佐鳥町460
女子：ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800
5 種目 団体戦：男女とも各校2チーム以内 (正選手3, 補欠1)
個人戦：団体出場者 ☆補欠戦はありません。
選手は2年生または1年生
6 競技方法 3人立 立射 男女とも4射場
団体戦 予選：1チーム24射(各自8射)を行い、上位16チームを通過とする。
〃 決勝：1チーム12射(各自4射)のトーナメント方式とする。
・同中の場合は1本競射を行い勝敗を決定する。競射の1本目は予備矢を使用する。
・決勝トーナメントの組み合わせは、的中順とし、同中の場合は立順の早いチームを上位とする。競射による決勝進出チームが複数ある場合は、立順の早いチームを上位とする。
個人戦 団体戦予選に於ける各個人の成績で、的中数により順位を決定する。

* 3人立・立射・団体に限り時間制限をおこなう

(5分で予鈴、5分30秒で本鈴、ベルと同時に発射は失格)

- ・それに伴い進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける
(個人戦は従来どおり一番遅い射手の弦音で号令をかける)
- ・弦切れの場合、介添えが弓を張る(申し出があった場合は進行が張る)
- ・地区大会は各地区の判断とする(地区委員で事前に相談し要項に入れる)

* 試合を中断する場合「次の打起しを待て」から「次の取懸けを待て」に変更する

(取懸けが終了している選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする) 平成19年4月より適用

- 7 代表権 団体戦に於ける上位2校に与えられる。山梨県甲府市で12月26日に本戦実施。
(団体戦1・2位をとっても出場権は1校1つ)
注：代表権は団体戦のみです。個人戦にはありません。
- 8 表彰 団体1位~3位 楯、賞状 団体4位 賞状
個人1位~5位 トロフィー、賞状
*昨年度団体優勝校 男子 利根商、女子 清明 はカップの返還をお願いします。
- 9 参加料 各校は男女各々1, 500円を当日受付に払い込むこと。
- 10 申込 10月14日(木) 必着
宛先：高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
プログラム編成は10月19日(火) 13:30より 高崎健康福祉大学高崎高校にて、
本部役員・地区代表により実施予定。

- 11 注意事項
- ① 所定のゼッケンを持参し、着用すること。
 - ② 引率顧問が不在の場合は選手の参加を認めない。
 - ③ 選手の交代は2回（予選・決勝を含む）認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。
 - ④ 試合順序は、団体予選1回戦、2回戦→（決勝進出16チームが決定しない場合は競射）→個人の順位決定（優勝は射詰、2位以下は遠近）→団体決勝トーナメント1回戦→準決勝戦→3位決定→決勝戦（トーナメントは2試合同時進行）
 - ⑤ 顧問の昼食については、当日受付で各自申し込んでください。